

たかねざわ 社協だより

2021
5月号
Vol.16



※デザインは仮のものとなります



フードポスト設置事業所募集中!!

- 食品を集める手段の拡大として、地域でフードポストを設置していただけるお店や事業所を募集しています。

フードポストは町内の様々な場所に設置することで、身近な場所でフードバンクへの寄付や食品ロス対策を行うことができます。

ポストに集まった食品はフードバンクたかねざわに集められ、町内の支援が必要な方々に届けられます。

関心のある方は、フードバンクたかねざわ（高根沢町社会福祉協議会）までお問い合わせください！

CONTENTS

- 令和3年度事業計画・一般会計当初予算
- 本会の新型コロナウイルス対策について
- お知らせ・募集
- フードバンク事業
- 高根沢町地域支えあいセンター現在準備中
- 令和2年度赤い羽根共同募金のご報告
- 2021年度(令和3年度)元気はつらつ運動教室日程表
- 令和3年度各種会費・募金のご協力をお願い



社協だよりは赤い羽根共同募金助成金により発行しています

事業計画

地域福祉事業

身近な地域で支えあう地域住民の地域福祉活動を支援します。

- 地域福祉計画・地域福祉活動計画事業の推進★
- 地区座談会の開催
- 赤い羽根共同募金地域助成事業♠
- 生活支援体制整備事業
※地域支えあいセンターで一体的に実施
- New ● 感染症対策用品の貸出

生活支援事業

日常生活に不安のある人や、困難な状況にある人をサポートし自立への支援をします。

- 日常生活自立支援（あすてらす）事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 町福祉金庫の運営
- 行旅人旅費貸与事業
- フードバンクたかねざわの運営♠
- 介護・介助用具貸与事業
- 心配ごと相談所の開設♠
※地域支えあいセンターで一体的に実施
- 法律相談事業の実施
※地域支えあいセンターで一体的に実施

ボランティア、住民活動の育成・強化活動 ※地域支えあいセンターで一体的に実施

ボランティア活動、住民活動を活発にするための環境を整備し、各種講座を実施します。

- ボランティアセンターの運営
- ボランティア保険助成事業
- New ● 志民活動センター事業
- 学生ボランティア支援事業
- 災害ボランティア養成講座

高齢者福祉対策事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、介護予防の充実に努めます。

- ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯への訪問と生活支援
- 安心見守り牛乳事業★
- 一般高齢者介護予防事業「元気はつらつ教室」の開催
- 地域の居場所（ふれあいいいきサロン）設置★
- 高齢者見守り配食サービス

障がい者福祉対策事業

障がい児者の生活を支援し、地域に対して理解の促進を図ります。

- 朗読ボランティアと連携した広報朗読テープ配布事業♠
- 定期手話講習会、講習生研修の開催♠
- 障がい児と障がい児支援ボランティアとの交流事業♠

福祉教育（青少年福祉）事業

学校や関係機関との十分な連携を図り、福祉教育や体験学習の充実に努めます。

- こどもと高齢者の交流事業♠
- 児童生徒等に対する福祉体験講師派遣

災害時対策事業

災害を見据えた連携を図り、避難行動要支援者支援体制の強化を図ります。

- 避難行動要支援者台帳の作成及び管理
- 福祉避難所支援物品の整備♠
- 町災害対応訓練への参画

福祉センターの指定管理運営

施設の設置目的に沿った運営をし、適切な管理を行います。

- New ● 総合相談事業（重層的支援体制整備事業）
※地域支えあいセンターで一体的に実施
- 各種団体への会議室等貸出
- 福祉避難所拠点運用事業
- New ● リモート会議専用スペースの整備
- 高齢者の福祉センターを利用したサークル活動の促進

情報発信

社協だよりやホームページを活用し、社会福祉協議会に関する情報発信の充実に努めます。

- 広報誌「社協だより」の発行♠
- 町内各種イベントでの啓発
- ホームページ、SNS（フェイスブック、インスタグラム）での啓発（常設）

日本赤十字社事業

日本赤十字社栃木県支部高根沢町分区として、災害対応事業やボランティア支援を行います。

- 火災見舞い品（布団、毛布、救急セット）の給付
- 赤十字奉仕団員活動

福祉協議会事業計画・一般会計当初予算

理事会と評議員会において承認されました。

その他の活動

- New** ● 約束のハンカチ配布事業◆
- 不要入れ歯リサイクル
- 善意銀行の運営
- 各種委員会等への参画

募金活動

活動の財源確保として各種募金の推進を図ります。

- 赤い羽根共同募金の推進
- 日本赤十字会費納入の推進
- 町愛の基金造成の推進
- 社会福祉協議会費の納入推進
- 各種義援金、救援金の募集

【再掲】新型コロナウイルス対策事業

コロナ対策

詳細は、3ページをご覧ください。

担当事務局

関連団体等との連携図り、必要な支援を行います。

- 日本赤十字社栃木県支部高根沢町分区
- 日本赤十字社栃木県支部高根沢町分区赤十字奉仕団
- 高根沢町シニアクラブ（運営支援）
- 高根沢町ひとり親家庭福祉会（運営支援）
- 高根沢町身体障害者福祉会（運営支援）

地域支えあいセンター事業

複合的な課題に対して相談を受け止め、地域と専門職が連携して課題解決に取り組む事業

- New** ● 地域支えあいセンターの運営

詳細は、3ページをご覧ください。

【再掲】共同募金配分事業

共同募金会を活用し、各種福祉活動に配分しています。

詳細は、4ページをご覧ください。

当初予算

令和3年度 一般会計当初予算 概要【事業別】

(単位：千円)

事業名	令和3年度	令和2年度	増減	主な増減理由
地域福祉事業拠点	36,285	32,469	3,816	
1 法人運営	29,119	26,165	2,954	
2 高齢者ネットワーク事業	3,180	3,100	80	前年度実績を基に増額
3 地域の居場所活性化事業	627	567	60	サロン助成地区の増
4 総合相談窓口事業	0	414	△ 414	「法人運営」に組み替え
5 生活福祉資金事業	466	103	363	特例貸付事務費の増
6 地域福祉活動計画推進事業	350	350	0	前年同額
共同募金配分事業	2,543	1,770	773	
7 地域助成事業	375	750	△ 375	新型コロナウイルスの影響を考慮し減額
8 高齢者と子どもの交流会事業	170	170	0	前年同額
9 情報発信事業	308	480	△ 172	社協だより発行部数の減に伴う減額
10 障がい児交流事業	150	150	0	前年同額
11 手話講習会事業	80	110	△ 30	研修費の減額
12 広報朗読テープ配布事業	10	10	0	前年同額
13 フードバンク事業	62	50	12	事業拡充に伴う増額
14 災害備品整備事業	60	50	10	ほぼ前年同額
15 約束のハンカチ配布事業	228	0	228	小中学校の新入生に配布
16 心配ごと相談事業	100	0	100	「受託事業拠点」から組み替え
17 機動力整備事業	1,000	0	1,000	車両取得（1台）
受託事業拠点	35,125	29,576	5,549	
18 一般介護予防事業	5,948	6,985	△ 1,037	職員の減に伴う減額
19 福祉センター指定管理事業	5,352	5,152	200	前年同額（前期末繰越分の増）
20 生活支援体制整備事業	13,391	12,158	1,233	臨時職員の待遇改善による増額
21 法律相談事業	200	200	0	前年同額
22 配食サービス事業	1,448	1,355	93	臨時職員の待遇改善による増額
23 【新】重層的支援体制整備事業	8,786	0	8,786	新規事業
24 心配ごと相談事業	0	158	△ 158	「共同募金配分事業」に組み替え
25 地域力強化推進事業	0	3,568	△ 3,568	「重層的支援体制整備事業」に組み替え
福祉金庫事業拠点	150	300	△ 150	
26 福祉金庫貸付事業	150	300	△ 150	前年度実績を基に減額
合計	71,560	62,345	9,215	

令和3年10月開所!!

高根沢町地域支えあいセンター現在準備中

**志民活動
センター**
「地域づくり」



**ボランティア
センター**
「社会参加」

地域課題から個別課題へ

個別課題から地域課題へ

近年、地域住民が抱える課題は生活スタイルの変化からより複雑になっており、今までのような子ども・障がい・高齢・生活困窮など分野別の相談窓口では受け止めきれない現状にあります。そこで、複合的な課題や少数派の課題に対応するために、相談の種類を問わず受け止める窓口として「総合相談窓口」を設置します。また、住民同士の助け合いとして「ボランティアセンター」を、地域の課題の受け皿づくりとして「志民活動センター」を位置づけ、その機能が一体となった「地域支えあいセンター」を10月開所にむけ準備を進めています。

総合相談センター
「種類を問わない相談窓口」

本会の新型コロナウイルス対策について

令和元年12月末頃に発生した新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に世界中に拡大し、日本でも2度の非常事態宣言を経験しました。この状況において本会は従来の『人づくり、場づくり、仕組みづくり』を根本的に考え直さなければならず、この“今までではない生活”に変えざるを得ない状況、いわゆる“コロナ禍”において社会福祉協議会のできることを考え、以下の活動を行ってまいりました。

○ 特例貸付の窓口を設置

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減ってしまった方を対象に特例貸付を実施

○ 「元気はつらつ教室だより紫藤」の発行

- ・活動自粛期間中の運動機能低下を防ぐため、体操教室参加申込者に2週間に1度の情報誌「紫藤」を発行し、自宅でできる体操や、脳トレ情報を提供

○ 学校給食食材を福祉施設へ提供

- ・給食センターの依頼により、学校休校で使用できなくなった食材を福祉施設で活用していただけるよう調整

○ 手づくりマスクの提供

- ・寄付でいただいた多くの手作りマスクを町内通いの場「エプロン、けやき館、のぞみ苑」等に提供

○ コロナ対策用品の貸し出し

- ・非接触型体温計や簡易パーテーション等を貸出用に準備し、地域行事再開を支援

○ フードバンクによる食料支援の拡充

食料の確保が困難な方にフードバンクの食品を提供。特に年末年始に2週間分の食料を詰めた「ハートギフト」を準備し、希望者にお渡しした。また、提供食料の確保のためフードドライブ（出張フードバンク）を実施。

令和2年度赤い羽根共同募金のご報告(10月~12月)

コロナ禍の大変な状況でありましたが町民及び事業所の皆様から多くの寄付が寄せられました。皆様の心温まるご協力に対し、心からお礼申し上げます。



令和2年度実績額 2,869,405円 (408,328円減)

令和3年度 配分予定事業

地域の取り組みをはじめ、子どもから高齢者まで幅広い層を対象とした取り組みに募金を活用しています。

- ◆地域助成事業 自治会や公民館、育成会などで行う自主的な地域活動の応援の為の助成金です。
- ◆情報発信事業 年2回、社協だよりを発行しています。
- ◆朗読テープ配布事業 町広報誌や社協だよりを朗読ボランティアに読み上げてもらい、受け取りを希望する高齢者や障がい者宅へ届けています。
- ◆フードバンク事業 期限が1か月以上ある食品を、様々な理由で食べ物に困っている方へ無償提供する取り組みです。
- ◆災害備品整備事業 災害時の避難所支援に必要な物品を準備しています。
- ◆高齢者と子どもの交流事業 保育園児が地元の高齢者と一緒に交流する取り組みを応援する事業です。
- ◆手話講習会事業 タウンセンターを会場に行っています。楽しみながら手話を身につけられる内容になっています。
- ◆障がい児交流事業 障がいのある子どもたちが地域ボランティアとの交流を通じて、経験の幅を広げることを目的とした支援活動です。
- New** ◆心配ごと相談事業 民生委員が相談員として様々な相談に応じています。毎月2回図書館中央館で実施しています。
- New** ◆約束のハンカチ配布事業 赤い羽根のロゴマークが入ったハンカチを配布し、小中学校の新1年生に感染予防の呼びかけと新学期応援を行います。

町内の募金・PR協力法人・団体 (敬称略・順不同)

森山産業株式会社
有限会社すずきや
恵友会いぶき
恵友会あさひ
エコ・ハウスたかねざわ
高齢者介護施設宝夢
山崎新聞店
小森整骨院
NPO法人グループたすけあいエプロン

NPO法人次世代たかねざわ
株式会社カンセキ高根沢店
フードオアシスオータニ高根沢店
宇都宮ガーデンゴルフクラブ
ミートショップこしみず
駅前理容店
足利銀行宝積寺支店
焼肉Dining景福苑
ちよっ蔵情報館

昭和軒
栃木銀行宝積寺支店
フリースペース「ひよこの家」
塩谷広域消防高根沢消防署
高根沢町図書館
高根沢町民生児童委員協議会
高根沢町役場
高根沢町更生保護女性会
高根沢町内学校 (小中高9ヶ所)

赤い羽根共同募金 令和3年度地域助成事業のお知らせ

赤い羽根共同募金会では、高根沢町の地域をより良くする取り組みを応援する助成事業を行っています。コロナ禍での活動再開や継続に向けた対策などを応援いたします。

- ◆対象団体 自治会や公民館、子ども会育成会などの地域の方により組織された団体
- ◆助成金額 1団体につき1事業（上限50,000円）
- ◆助成金総額 375,000円 ※予算の範囲内で助成を行いますので、助成交付決定額が当該年度の予算に達し次第終了となります。
- ◆申込期間 令和3年6月1日(火)～令和3年12月24日(金)
- ◆申込方法 所定の申請書及び必要書類（団体会則や通帳写し）を本会までご提出またはご郵送ください。※様式はホームページでダウンロード可

高根沢町の地域をより良くする取り組みを応援します！
～地域で集めた募金が地域を良くする活動へ～

無料・
要予約

法律相談

法律に関わることでお困りの場合、また、法的トラブルにまきこまれている場合など、県弁護士会から派遣の弁護士による専門的で適切な助言指導を行いますので、ご活用下さい。

開催日	予約開始日 ※1か月前から
6月11日(金)	5月11日(火)
9月10日(金)	8月10日(火)
12月10日(金)	11月10日(水)
3月11日(金)	2月14日(月)

- ◆時間 午前9時30分から12時（定員5人。1人30分間程度）
- ◆場所 高根沢町福祉センター（高根沢町石末1825町民広場内）
- ◆対象者 町内に居住する方
- ◆申込み 事前予約が必要です。受付は午前9時から。電話または来所にてお申込みください。（先着順）
申込先：町社会福祉協議会
☎028-612-3440
- ◆備考 円滑に相談を行っていただくために、ご予約時に相談の内容をお伺いしますので、ご予約の際は事前に相談内容をまとめておいていただくとスムーズですのでご協力をお願いします。

無料・
予約不要

心配ごと相談

生活上のさまざまな悩みや相談ごとに対して、相談員（民生委員、人権擁護委員、行政相談委員）が面談により相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

- ◆開催日（6～9月）
6月… 8日(火)、23日(水)
7月… 6日(火)、21日(水)
8月… 5日(木)、19日(木)
9月… 7日(火)、22日(水)
- ◆時間 9時30分から12時
- ◆会場 図書館中央館2F会議室

一人で悩まず、解決に向けて、一歩踏み出してみませんか

地域の居場所

ふれあいサロン 再開のお知らせ

令和3年4月より、町内にある15カ所のサロン活動が再開しました。

コロナ禍での活動となる為、感染予防講座や取り組めるプログラムの厳選など、感染予防対策をしっかり行い、できる事から取り組んでいます。

- ◆ふれあいサロンについて
町社会福祉協議会
☎028-675-4777

じぶんの「まち」を見る、知る

「ミルシル」創刊

「地域で活躍する人々の輝きのヒントをお伝えする」広報紙を創刊しました。

編集者は、本会の生活支援コーディネーター（SC）です。

創刊号では、西町にお住いの野中紀夫さん取材し、地域活動を積極的に行う姿をご紹介します。発行は春夏秋冬の年4回。毎号、野中さんのような地域でひとときわ輝く方たちに「地域の良さ」などを語ってもらい、高根沢町の良さを再発見していきます。

紙面は、町役場や図書館といった施設に置かれたり、サロンやシニアクラブ等でも配布します。ぜひ、お手に取ってご覧ください。



2021年度(令和3年度) 元気はつらつ運動教室 日程表

いつまでも元気に過ごすために、運動と認知症予防を中心とした介護予防教室を開催します。

- ◆対象者 60歳以上
- ◆時間 午前10時から11時45分
- ◆持ち物 タオル、飲み物 ※動きやすい服装

福祉センター

◆会場及び開催日

	福祉センター (毎週火曜日)					福祉センター (毎週木曜日)				
	第1	第2	第3	第4	第5	第1	第2	第3	第4	第5
班分け	火曜A班	火曜B班	火曜A班	火曜B班		木曜C班	木曜D班	木曜C班	木曜D班	
5月	— 休み	11日 運動	18日 運動	25日 運動		6日 運動	13日 運動	20日 運動	27日 運動	
6月	1日 運動	8日 運動	15日 栄養+運動	22日 運動	29日(合同) 歯科	3日 運動	10日 運動	17日 運動	24日 運動	
7月	6日 運動	13日 栄養+運動	20日 運動	27日 運動		1日(合同) 歯科	8日 運動	15日 運動	— 休み	29日(木D班) 運動
8月	3日 運動	10日 運動	17日 運動	24日 運動	31日(火A班) 運動	5日 運動	12日 栄養+運動	19日 運動	26日 運動	
9月	7日 運動	14日 運動	21日 運動	28日 運動		2日 運動	9日 運動	16日 運動	— 休み	30日(木D班) 運動

町内図書館、タウンセンター

◆会場及び開催日

	タウンセンター	仁井田ふれあい広場	上高ふれあいセンター	図書館中央館	
5月	— 休み	12日(水) 運動	19日(水) 運動	26日(水) 運動	図書館中央館
6月	2日(水) 健康講和+運動	9日(水) 運動	16日(水) 運動	23日(水) 運動	30日 歯科+運動
7月	2日(金) 栄養講和+運動	14日(水) 歯科+運動	21日(水) 運動	28日(水) 運動	
8月	6日(金) 歯科講和+運動	11日(水) 栄養+運動	18日(水) 歯科+運動	25日(水) 運動	
9月	1日(水) 栄養講和+運動	8日(水) 運動	15日(水) 栄養+運動	22日(水) 運動	

○時間…10:00～11:45 ※9時半より血圧測定等実施

新型コロナウイルス感染予防対策として人数制限をとらせていただいております。
定員に達している会場にお越しいただいても参加をお断りさせていただく場合がございます。
是非事前にお申込みください！皆さんの参加お待ちしております。

急募

フードバンクにご協力をお願いします。

「フードバンクたかねざわ」では、賞味期限などが残っている食品をお預かりし、生活困窮世帯等へ無償で提供する取り組みを行っていますが、現在、**副食となるおかずの食べ物が不足しています。**ご家庭で眠っている食品がありましたら、寄付にご協力をお願いします。

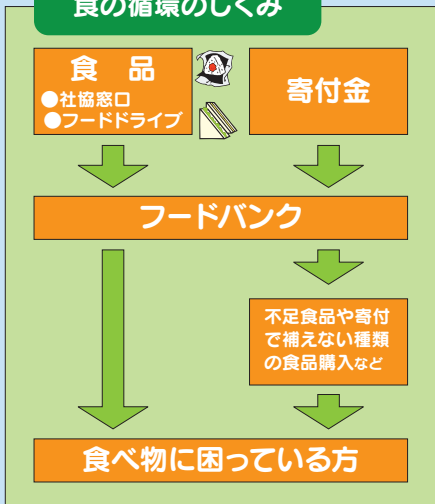
ご寄付いただきたい食品

- 麺類 ● インスタント・レトルト食品
- 缶詰・瓶詰 ● のり、お茶漬け ● ふりかけ
- 飲料 ● 調味料 など

※賞味・消費期限が1ヶ月程度あるもの
※未開封のもので、包装や外装、食品に破損がないもの
※常温保存が可能なもの。生鮮食材、冷凍・冷蔵食品、酒類は不可



食の循環のしくみ



フードバンク受贈のご報告

- ① 「高根沢町赤十字奉仕団」様から、お米8kg食品87点22.7kgの寄付をいただきました。(令和3年3月22日)
- ② 「和食レストラン麻希」様から、自家製ジャム「なすのコンフィチュール」74点13.3kgの寄付をいただきました。(令和3年3月26日)
- ③ 「JAしおのや女性会」様から、お米30kg食品390点145.7kgの寄付をいただきました。(令和3年3月26日)



令和3年度各種会費・募金のご協力をお願い

各自治会等を通じて募集している各種会費及び募金につきましては、下記のとおり実施いたします。

地域福祉を推進するための貴重な原資として、各自治会等をはじめ、企業・事業所、関係団体などの皆様のご理解とご協力をお願いします。

1. 実施期間 令和3年10月1日から令和4年1月28日
 2. 戸別募金
 - (1) 社会福祉協議会会費 1世帯あたり500円
 - (2) 日本赤十字社会費 1世帯あたり500円
 - (3) 赤い羽根共同募金 1世帯あたり600円
 - (4) 愛の基金募金 1世帯あたり200円
- ※金額は1世帯あたりの目安額



日本赤十字社栃木県支部

〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6
とちぎ福祉プラザ内 TEL 028-622-4326

編集
発行

健康で、明るく、安心して暮らす

「ふっつにくらすしあわせ」のまちづくり

社会福祉法人 高根沢町社会福祉協議会

開館：8時30分～17時15分
休館：土日祝祭日・年末年始

〒329-1225 高根沢町石末1825 福祉センター
Mail: takanezawa@takashakyo.jp
TEL: 028-675-4777 FAX: 028-675-6953



たかねざわ社協

検索

